



報道関係者各位

2010年6月25日
IVRC 実行委員会

第18回国際学生対抗バーチャルリアリティコンテスト / i-tokyo 内覧会 開催のお知らせ

日本バーチャルリアリティ学会では2010年8月24日(火)25日(水)の二日間、お台場の日本科学未来館において「第18回国際学生対抗バーチャルリアリティコンテスト(IVRC2010)」決勝大会を開催いたします。IVRC2010は、学生たちの新しい発想を活かしたバーチャルリアリティ作品・インタラクティブアート作品のコンテストです。1993年より毎年開催され、先端技術やアートの素養に優れた学生作品が生まれる場として国際的にも注目を集めています。本大会では、書類審査・プレゼンテーション審査を通過した国内からの12作品と、海外の学生コンテストからのシード出場の2作品が日本科学未来館に展示され、作品の新規性・芸術性・完成度を競います。

昨年度のIVRC2009では、4日間で4200人以上を動員いたしました。コンテストでは新規性・技術力・芸術性に優れた学生作品の展示を行い、有識者のみならず幅広い年代の一般来場者の皆様にもお楽しみいただけます。そして、本年も最先端のインタラクティブ技術の一般向け実演展示である、インタラクティブ東京2010(i-tokyo2010)との併催が決定いたしました。

大会では2004年度以降、例年海外の学生チームが決勝にシード出場しており、バーチャルリアリティ分野における欧州最大の国際会議Laval Virtualでの学生コンテストから選ばれた1作品が参加しております。加えて今年は新たにアメリカのカーネギーメロン大学(CMU)の学生作品も決勝に参加します。

またコンテスト開催の前日である8月23日(月)には、インタラクティブ東京2010(i-tokyo2010)の内覧会を開催いたします。内覧会ではi-tokyo2010の出展作品を事前にご覧頂くことが出来るほか、会場である未来館にて懇親会を予定しております。

【これまでの入賞作品】

例年 IVRC での入賞作品のレベルは非常に高く、国際的にも知名度の高い米国の VR・コンピュータアート技術の展示会である SIGGRAPH や、欧州の Ars Electronica などに採択された実績が多数あります。



Mommy Tummy

チーム：感じるケバブ（金沢工大学園）

- ・ IVRC2009 総合優勝 GrandPrix
- ・ Laval Virtual2010 招待展示作品

Mommy Tummy は妊娠を疑似体験することができるシステムです。胎児の成長に合わせてお腹が膨らみ、胎児の鼓動や体温、胎児が「蹴る」感覚などを得ることができます。



YOTARO

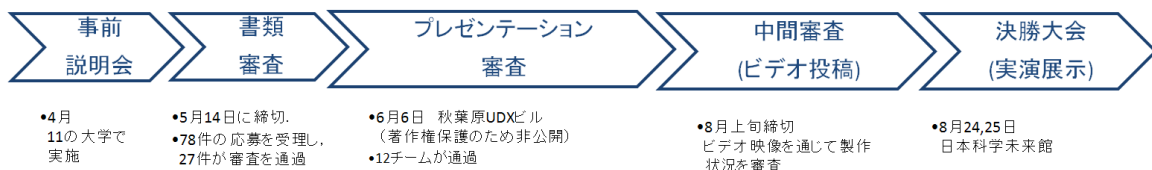
チーム：おたまじゃくし（筑波大学）

- ・ IVRC2008 総合優勝 GrandPrix
- ・ Laval Virtual2009 招待展示作品
- ・ SIGGRAPH2009 Emerging Technology 出展

やわらかいほっぺを持ち、体温があり、鼻水をたらしたり、あやしてあげるとニコニコ笑ったり、足をジタバタしたり、そんな赤ちゃんの感情と動きを手作りのロボットで再現した作品です。海外メディア多数から取材を受け、ロイター通信を通じて世界約 100 ヶ国およそ 600 社の契約局に配信されました。

【決勝大会までの流れ】

次のような審査を経て選ばれております。決勝大会では事前の審査で進出が決まった作品を入場無料の一般公開にて展示を行います。



【IVRC2010 予選通過作品】

去る 6 月 6 日に行われたプレゼンテーション審査の結果、以下のチームが審査を通過しました。各チームは既に作品製作を開始しており、この後はビデオ投稿による中間審査に進みます。

順位	チーム名	作品名	大学名
1 位	HIGE	じよりじより	大阪大学大学院
2 位	3 プリング周波数	Sound Forest	慶應義塾大学大学院
2 位	こうしゅうはせいぶん	Sense- Roid	電気通信大学
4 位	黒糖ふがし	HINOCO	豊橋技術科学大学
5 位	幻魔大戦	超みそ汁	慶應義塾大学大学院
6 位	ほたる	マッチすりの少女	慶應義塾大学
7 位	参天	A/D Dance	神戸大学大学院
8 位	とぶケバブ	ふとんがふっとんだ！！	金沢工大学園
9 位	Sugar & Beans	大縄オーケストラ	お茶の水女子大学大学院
10 位	キメラ	変感フオーク	慶應義塾大学
11 位	TERIYAKI	パラंगा	大阪大学
11 位	ひとめぼれ	ひとめぼれ実験装置 —Hitomebore—	神奈川工科大学

【表彰内容】

IVRC2010 決勝大会の審査では、以下に挙げる賞が用意されております。

- ・ 総合優勝 GrandPrix 副賞 30 万円 (SIGGRAPH2011 研修旅費として)
+ SIGGRAPH2011 出展サポート
- ・ 日本 VR 学会賞 副賞 10 万円
- ・ 岐阜 VR 大賞 副賞 10 万円
- ・ 川上記念特別賞 副賞 1 万円
- ・ Laval Virtual 賞 副賞 Laval Virtual2011 招待 + トロフィー
- ・ 未来観客賞 副賞 1 万円 (展示作品の中から観客の投票により決定)
- ・ 協賛企業賞 昨年度実績：明和電機社長賞

【IVRC2010 海外からの出場予定作品】

IVRC では例年海外からの学生作品をシード出場枠として招待しており、本年はフランスからの招待に加え、新たにアメリカの学生チームを招待いたします。近年の IVRC では海外出場チームが準優勝を飾るなど、海外勢のレベルが非常に高くなっています。今年度もかつてないほど技術・芸術レベルの高い作品の出場が決定し、日本勢との激戦が予想されます。

フランスチーム *EDNA* 大学の作品

— Immersive Rail Shooter —

AR（拡張現実）と実空間を使ったシューティングゲーム。AR タグを椅子や床などに配置し、Wii リモコンを持って敵を狙います。敵の攻撃をよける際には実際に体を隠す、全身を使った遊びを提供します。



アメリカチーム *カーネギーメロン*大学の作品

— Project Mirage —

霧を用いた空中ディスプレイにゲーム画面が映し出されます。プレイヤーは互いに対面しながら、手のジェスチャーによって操作します。Mirage で空中の像を直感的に操作する体験をお楽しみ下さい。



記

IVRC2010 決勝大会

日時： 2010年8月24、25日 ※審査日：24日(火)

会場： 日本科学未来館 7F

23日	夕方 を予定	i-tokyo 内覧会 作品の内覧会及び懇親会になります
24日	10:00- 16:30 17:00- 17:30	一般公開 表彰式
25日	10:00- 17:00	一般公開

- 協賛： 株式会社クレッセント（予定）、株式会社ビュープラス（予定）、
株式会社アールアールジェイ（予定）、岐阜県（予定）
- 後援： 文部科学省、経済産業省、フランス大使館科学技術部
- 協力： 日本科学未来館(予定)

問い合わせ先：

日本バーチャルリアリティ学会事務局
〒113-0033 東京都文京区本郷 2-28-3 山越ビル 301
TEL:03-5840-8777 / FAX:03-5840-8766
担当者：田中、松岡 ivrcinfo@ivrc.net

【IVRC 公式 Web サイト】 <http://ivrc.net/>

【Twitter 公式アカウント】 <http://twitter.com/IVRC>

(Twitter でもご質問を受け付けています)

返送先FAX番号：03-5840-8766

インタラクティブ東京実行委員会/IVRC 実行委員会 宛

インタラクティブ東京内覧会
参加申込用紙

ご多忙のところ誠に恐れ入りますが、下記にご記入のうえ、7月30日（金）
17:00までにFAXでご返送頂きますようお願い申し上げます。ご出席のご連絡を頂
いた方には折り返し詳細な情報をお送りします。お手数をお掛け致しますが、何
卒宜しく願いいたします。

- 日 時：8月23日夕方頃（※開始時刻は後日web上でご連絡致します）
■会 場：日本科学未来館

ご出席 ご欠席

貴社名	
メディア名または部署名	
ご芳名	
ご連絡先 TEL/FAX	
※i-tokyo内覧会(8月23日) 取材のご希望について	<input type="checkbox"/> 希望する 8月23日 夕方～ <input type="checkbox"/> 希望しない

メモ／連絡欄
